

陰部清拭用ワイプシート ピュレル® シュアステップ™ ペリケア

陰部洗浄の方法を
見直しませんか？



【成分】 水、PG、セテアレスー 25、ポリソルベート 80、安息香酸 Na、エチルヘキシルグリセリン、
プロパンジオール、クエン酸、アルガニアスピノサ核油、乳酸、グルタミン酸ジ酢酸
4Na、アロエバラ葉エキス、ラムノース、グルコース、グルクロン酸



ご使用いただくメリット

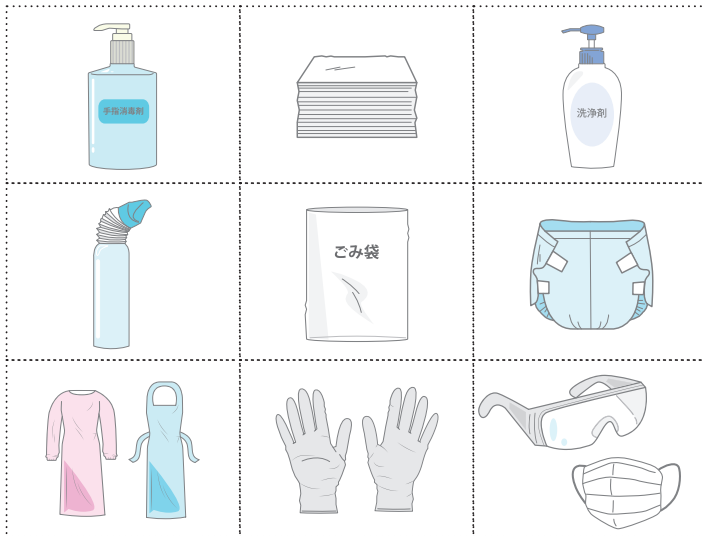
メリット
1

陰部洗浄に使用する物品の軽減 □

従来の陰部洗浄方法では、陰部洗浄ボトルや洗浄剤、ガーゼ、個人防護具（PPE）など様々な準備物品が必要でしたが、陰部清拭方法（ペリケア）では、お湯を使った洗浄方法ではありませんので、使用する物品を少なくすることが期待できます。

用意する物品の例

従来の陰部洗浄方法での使用物品例



- 手指消毒剤（ピュレル消毒剤） ● ディスポガーゼ ● 洗浄剤 ● 陰洗ボトル ● ゴミ袋
- 替えのオムツ ● ディスポエプロン ● ディスポ手袋 ● ゴーグル/アイシールド
- サージカルマスク

陰部清拭方法での使用物品例



Simple!

- 手指消毒剤（ピュレル消毒剤） ● ゴミ袋 ● ペリケア
 - ディスポ手袋
- ※使用する物品は施設によって異なります。

メリット
2

処置で発生するゴミの量の軽減 □

従来の陰部洗浄方法では、使用する物品が多い為、ゴミの量も多くなります。

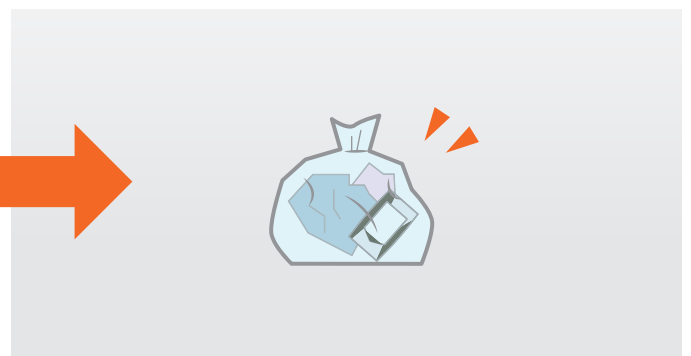
陰部清拭方法（ペリケア）では使用する物品が少なく、ゴミの体積も小さくなり、重さも軽くなるのが期待できます。

陰部洗浄方法でのゴミの量



- ディスポガーゼ ● 洗い流した洗浄水（約 500mL） ● 使用済のオムツ
- ディスポエプロン ● ディスポ手袋 ● ゴミ袋

陰部清拭方法でのゴミの量



- 使用済のペリケア（約 50mL） ● ディスポ手袋 ● ゴミ袋
- ※使用する物品により、ゴミの体積と重さに違いが生じます

使用する物品、処置の時間、ゴミの量の比較実験動画はこちらからご覧いただけます。

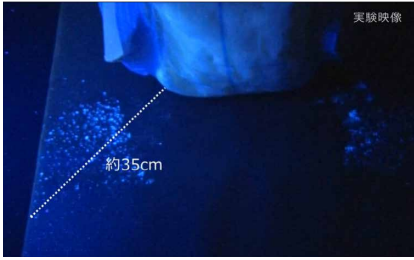


メリット
3

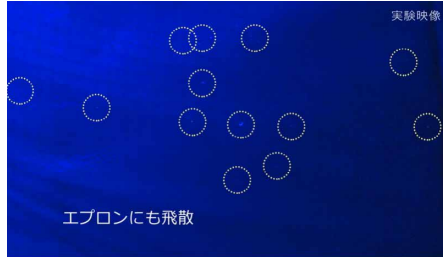
感染リスクの低減 □

ペリケアは1処置1パックの使い切りとなります。陰部洗浄ボトルなどの使いまわし物品を使用しません。また、陰洗ボトルから洗浄水が飛散することはありません。

陰部洗浄方法での飛散の状況 (ブラックライトを使用した飛散実験)



洗浄後、オムツを交換してもシートに洗浄水の飛散が残っています

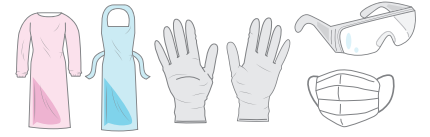


洗浄水が看護師の個人防護具(エプロン)にも飛散しています

実験動画は、メディコンのホームページで公開しています。



陰部洗浄方法に必要なPPE例



陰部清拭方法に必要なPPE例



メリット
4

処置に掛かる時間の短縮 □

従来の陰部洗浄方法では、準備・処置・後片付けに時間が掛かります。

従来の陰部洗浄方法の時間



準備
7分



処置
9分



後片付け
27分

※メディコン調べ「第35回日本環境感染学会(2020年)」展示ブースでのアンケート調査



メリット
5

アルコール不使用で高い保湿効果 □

ペリケアにはアルコールなどの消毒剤成分が含まれていません。

界面活性剤による汚れを浮き上がらせる効果と、アロエベラ葉エキス等の保湿成分がケア後の肌を保護します。

成分

水・PG・セテアレスー25・ポリソルベート80・安息香酸Na・エチルヘキシルグリセリン・プロパンジオール・クエン酸・アルガニアスピノサ核油・乳酸・グルタミン酸ジ酢酸4Na・アロエベラ葉エキス・ラムノース・グルコース・グルクロン酸

メリット
6

コスト削減効果 □

個人防護具(PPE)を含む使用する物品の量、看護業務効率の改善、ゴミの量など、従来の陰部洗浄方法と比較して、コスト削減効果も見込めます。

【従来法】
陰部洗浄方法

感染リスク ¥

業務負担 ¥

ゴミの処理費用 ¥

使用する物品 ¥

陰部清拭方法

Cost Cut!

業務負担 ¥

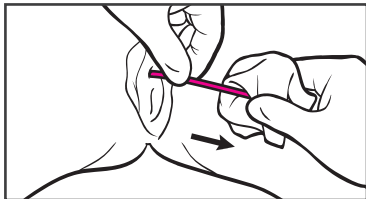
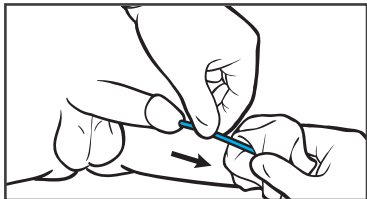
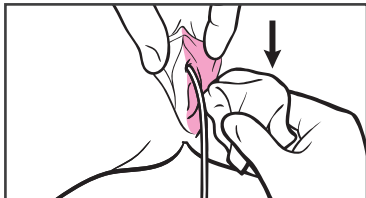
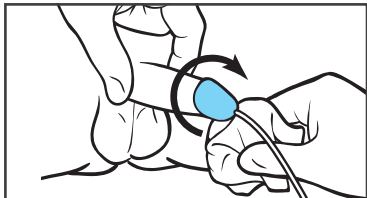
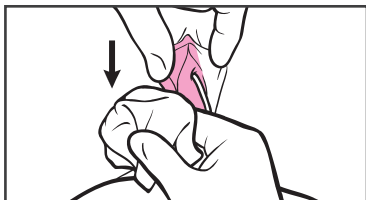
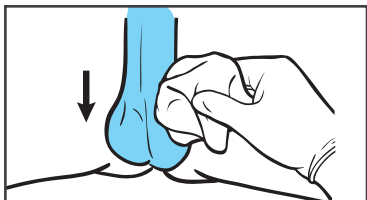
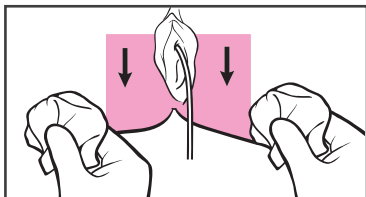
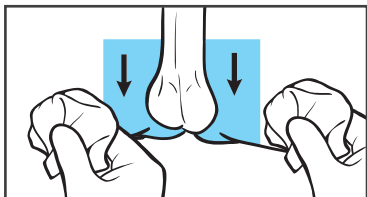
ゴミの処理費用 ¥

使用する物品 ¥



ペリケアを使った陰部清拭方法の手順

- ① 手指衛生を実施し、手袋を着用します。
- ② 臀部の下に防水シートを敷きます。
- ③ 5枚全てを本製品パッケージから取り出し、防水シート等の上に置きます。パッケージは上面の使用方法が見えるように置きます。
- ④ パッケージに記載の使用手順に従ってケアを実施します。ステップ毎に1枚ワイブシートを使用します。
- ⑤ ケアが終了したらオレンジ色のコンプライアンスステッカーを採尿バッグや専用のカードに貼付します。

女性		男性	
	膀胱留置カテーテル 最初に、カテーテル挿入部から開始して2.5～5cmくらいを遠位に向かって清拭します。その後、利き手ではない方の手でカテーテルを持ち、カテーテルの分岐点部分まで清拭します。		膀胱留置カテーテル 最初に、カテーテル挿入部から開始して2.5～5cmくらいを遠位に向かって清拭します。その後、利き手ではない方の手でカテーテルを持ち、カテーテルの分岐点部分まで清拭します。
	小陰唇 (右) 外尿道口部から片側の陰唇部を下に向かって拭きます。		亀頭部 外尿道口部から亀頭部を清拭します。
	小陰唇 (左) 外尿道口部から反対側の陰唇部を下に向かって拭きます。		陰茎～陰嚢部 陰茎と陰嚢を清拭します。
	会陰部周辺 会陰部周辺をそれぞれ別のワイブを用いて拭きます。		会陰部周辺 会陰部周辺をそれぞれ別のワイブを用いて清拭します。



- ※本品を使用する際には、同じワイブシート面が一度清拭した部分に再度触れないよう気をつけてください。(交差汚染を防ぐため)
- ※使用したワイブシートは、使用後すぐに廃棄してください。トイレには、流さないでください。
- ※1回のケアでワイブシートを5枚全て使い切ってください。

日常の陰部ケアは、ガイドライン(や勧告)などではカテーテル留置中のケアの一環として推奨されています。

- カテーテル留置中に CAUTI 予防のために消毒薬で尿道口周囲を消毒しない。
日常的な衛生管理(例: 毎日の入浴やシャワー時の尿道面の洗浄など)が適正である。(CDC)¹⁾
- 尿道口を消毒剤で洗浄することは必要ない。定期的な清潔法(hygiene)が適当である。(SHEA)²⁾
- 少なくとも、施設のプロトコル・手順に従い1日に1回及び必要に応じて、陰部のケアを実施する。(ANA)³⁾

1) Gould CV, et al. HICPAC Guideline for Prevention of Catheter-Associated Urinary Tract Infections, Center for Disease Control, 2009.

2) Lo E, et al. Strategies to Prevent Catheter-Associated Urinary Tract Infections in Acute Care Hospitals: 2014 Update. Infection Control and Hospital Epidemiology. 2014; 35(5): 464-79.

3) Streamlined Evidence-Based RN Tool: Catheter Associated Urinary Tract Infection (CAUTI) Prevention, American Nurses Association. 2015.

販売名: シュアステップ ワイブ

カタログ番号	1パッケージ	商品サイズ	包装単位	外箱サイズ	製品仕様	製造国
DFC100			120 袋入 (バラ) /1 箱	402mm × 332mm × 206mm		
DFC010	5 枚入	200mm × 200mm	10 袋入 /1 箱	193mm × 105mm × 98mm	未滅菌	フランス
			10 袋入 /1 箱 × 12 箱入	404mm × 337mm × 211mm (± 6.4mm)		

- ・事前に必ず使用方法を読み、本製品の使用上の注意等を守り、使用方法に従って正しくご使用ください。
- ・製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

製造販売元
ゴージャージャパン株式会社
 東京都千代田区内神田1-6-6

販売元
株式会社メディコン
 本社: 大阪市中央区平野町2丁目5-8
 (平野町センチュリービル9F)

☎ 0120-036-541

crbard.jp

